

令和3年度 決算

「決算」…予算を1年間どのように使ったのかを整理したもの

彦根市の財政

令和3年度の一般会計の決算額は、歳入が570億9,054万6千円、歳出が547億2,701万8千円となり、前年度と比べ、歳入で11.1%の減、歳出で13.3%の減となりました。

また、特別会計・企業会計については右表のとおりとなりました。

問 財政課 ☎30-6107 FAX22-1398

一般会計

歳入額	歳出額
570億9,054万6千円	547億2,701万8千円

特別会計

会計名	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	98億7,375万9千円	97億5,847万4千円
休日急病診療所事業	2,921万8千円	2,921万5千円
農業集落排水事業	2億7,002万8千円	2億7,002万8千円
介護保険事業	89億9,697万4千円	89億2,202万9千円
後期高齢者医療事業	13億2,660万7千円	13億587万8千円

企業会計

病院事業	151億8,464万8千円	144億9,379万7千円
水道事業	26億9,181万9千円	34億6,935万1千円 ※
下水道事業	73億1,495万7千円	85億3,465万1千円 ※

※不足分は損益勘定留保資金などで補填しました。

令和3年度に取り組んだ主な事業

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症から市民の皆さんの生活を守り、その影響ができるだけ拡大しないように、数多くの事業を実施しました。

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

17億9,773万2千円

児童手当の所得制限限度額以上の対象者を除く、18歳以下の児童を有する世帯に対して、児童1人あたり10万円を給付しました。

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(拡大分)

1億2,107万円

18歳以下の児童を有する世帯に対して支給する子育て世帯への臨時特別給付金について、国が示す基準から外れる児童手当の所得制限限度額以上の方や、基準日以降に離婚された方へ、児童1人あたり10万円を給付しました。

○住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業

7億4,431万1千円

住民税非課税世帯や、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し、収入が非課税相当の水準に下がった世帯等に対して、1世帯あたり10万円を給付しました。

○新型コロナウイルスワクチン接種事業

7億2,710万7千円

予防接種法に基づき、新型コロナウイルスのワクチン接種を実施しました。

○キャッシュレス決済ポイント還元事業

2億9,640万7千円

市内店舗等へのキャッシュレス決済の普及促進による地域経済の活性化および会計時の接触機会の低減による感染防止を図ることを目的に、QRコード決済事業者と連携してポイント還元キャンペーンを実施しました。

○営業時間短縮等協力飲食店等支援事業

9,903万9千円

新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴う経済対策として、滋賀県の営業時間短縮要請等に応じた飲食店等に対して支援金を給付しました。

文化・文化財の分野



○彦根城維持管理事業

3億5,614万5千円

特別史跡「彦根城跡」について、日常の維持管理を引き続き外部委託しましたほか、表門の法面について、保護工事を実施しました。



○彦根城博物館展示ケース整備事業

929万5千円

展示ケースのガラスに低反射フィルムを貼ることで、ガラスへの映り込みを低減し展示品を鑑賞しやすい環境を整備するとともに、間近でいろいろな角度から展示品を鑑賞することができる独立展示ケース1台を整備しました。

都市基盤・環境の分野



○金亀公園整備事業

3億1,491万円

第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会の主会場へ接続する連絡橋の整備を引き続き行うとともに、多目的グラウンドの整備を行いました。

○松原町大黒前鴨ノ巣線街路事業

1億2,303万6千円

第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会の主会場へのアクセス道路として整備しました。

○立花船町線街路事業

1億2,430万4千円

市域の南北間を結ぶ、本市中心市街地内の都市計画道路を引き続き整備しました。



生涯学習・産業の分野



○城まつり開催事業

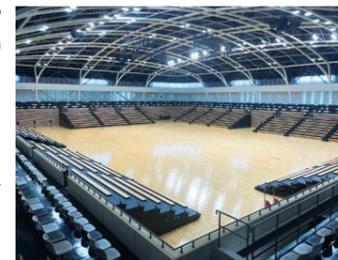
958万円

秋の観光シーズンにおいて「ひこねの城まつり」として、彦根城域で複数のイベントを同日に開催し、誘客を促進しました。

○彦根市スポーツ・文化交流センター整備事業

32億4,340万4千円

スポーツと文化がつながる新しい市民の交流拠点として、引き続き、彦根市スポーツ・文化交流センターの整備を行いました。



人権・福祉・安全の分野



○防災体制整備事業

1億912万9千円

同報系屋外放送設備を整備するとともに、市民防災マニュアルをリニューアルし、市内全戸に配布しました。

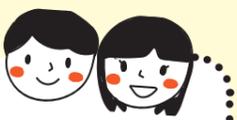
○外国人相談窓口設置事業

494万1千円

情報提供や相談について、多言語で行うワンストップ型の相談窓口を市役所本庁舎内、中央町別館内に設置・運営しました。



次世代育成・市民交流の分野



○彦根中学校校舎増築事業

537万2千円

令和5年度に教室不足が発生することから、校舎を増築するために実施設計を行いました。

○保育一般経費

2,267万6千円

幼児教育・保育の無償化に伴う事務費や、新型コロナウイルス感染症対策の保健衛生用品の購入などに要した経費のほか、保育所の入所審査の迅速化・効率化を図るためAIを導入しました。